



## 荒川 祐二 (Yuji Arakawa)

作家・小説家

1986年3月25日生まれ

上智大学 経済学部経営学科卒

大阪の中学・高校を卒業し、上智大学に入学。大学時代に「自分を変えたい！」という思いで、毎朝6時から日本一汚い場所新宿駅東口の掃除をたった1人で始める。『背中に一緒に掃除してくれる人募集!』と書かれた看板を背負って始まった活動は、周りの人の心を動かし、ホームレスから始まり、1人、また1人と仲間が増え続けた。半年後の2007年5月3日(護美の日)には、全国で一斉にゴミ拾いを開催。全国27か所、総勢444人の人を集める。その活動は現在も継続され、2009年5月3日には全国200か所、全世界26カ国、総勢15,534人、2010年5月3日には、全世界30カ国以上、総勢10万3,036人、**2013年5月3日には環境省と官民一体で行うプロジェクト『GOMIファンタジスタプロジェクト』として全世界300箇所以上、15万3,894人という全世界ムーブメントに広がっていった。**

現在は本業として作家、小説家業を行う一方で、上記のゴミ拾いの活動、ニートや引きこもり、定時制高校に通う若者たちを積極的に採用する飲食店の経営、書のアーティストとしての活動、通算300回以上に及ぶ全国の学校を中心とした講演活動、イベント、メディア出演等、様々な活動を行っている。

著書に「半ケツとゴミ拾い」(地湧社)、「ゴミ拾いから見えてきた未来」(美健ガイド社)、「伝え屋」(廣濟堂出版)、編集担当作品「BREAKpoint 人生が変わる瞬間」(サンクチュアリ出版)、「NO BORDER 世界を1つに繋ぐ歌」(サンクチュアリ出版)、「奇跡の紅茶専門店」(マガジンハウス)、「あの時やっておけばよかったと、いつまでお前は言うんだ?」(講談社)がある。

**2014年1月よりMBS(毎日放送)で『荒川祐二のトラブルバスターズ!』がレギュラー放送予定。**

# これまでの主なメディア掲載歴

## テレビ：

- + NHK「おはよう日本」
- + NHK全国放送「お元気ですか日本列島」
- + NHK国際放送「Today's 30minutes」
- + TBS「噂の！東京マガジン」
- + 日本テレビ「ザ！世界仰天ニュース」
- + テレビ東京「トコトンハテナ」
- + テレビ東京「すなっぷ」

## 新聞

- + 朝日新聞
- + 読売新聞
- + 毎日新聞
- + 産経新聞
- + 共同通信
- + 中日新聞
- + 山梨日日新聞
- + 台湾時報

## 他多数

## +ラジオ

- 「NHK WORLD RADIO JAPAN」
- 「笑福亭鶴瓶 日曜日のそれ」
- 「NHK 渋マガZ」

## 他多数

## +雑誌

- 「AERA」
- 「MORGEN」



# 作家 荒川祐二の書籍



## ・『半ケツとゴミ拾い』(2008年 地湧社刊)

荒川祐二初の書籍。「自分が嫌い・・・」「自分を変えたい!」そんな20歳の青年が始めた新宿駅でのたった1人のゴミ拾い。そこから始まった笑い有り、涙有りの奇跡の数々…。大爆笑必至! 荒川祐二の原点がここにある!



## ・『ゴミ拾いから見えてきた未来』(2010年 美健ガイド社刊)

「夢もない」「やりたいこともない」「自信もない」「希望もない」ダメ男界の4冠王はいかにして立ち直ったか? 荒川祐二のストーリーがすぐに読めるマンガ作品。



## ・『伝え屋』(2013年 廣済堂出版刊)

幼い頃に交通事故で両親と兄を亡くした過去を持つ美樹は、「誰かになにかを伝えたい」人の為の「伝え屋」を営んでいる。ある日、10年間会っていない娘に「結婚おめでとう」を伝えたいという男性が依頼にやってくるのだが……。愛する人に伝えたいことを伝えることの大切さに気づく事のできる感動の一作。



## ・「BREAKpoint 人生が変わる瞬間」(2013年4月 サンクチュアリ出版刊)

荒川祐二編集担当作品。前代未聞! ブレイクしていないのに、いきなり大阪城ホール1万人の単独公演を実現させた『ロックバンドおかん』。「なぜ、魂の唄と言われるようになったのか...」「なぜ、大阪城ホールの夢が現実となったのか」そのすべてを魂と共に語るヴォーカル DAIの自伝&メッセージ集。



## ・「NO BORDER 世界を1つに繋ぐ歌」(2013年4月 サンクチュアリ出版刊)

障害を持って生まれた主人公"YOU"。小さい時からいじめられ、差別され、全く売れないストリートミュージシャン時代に向かったインド。そこで見た現実…、そして掴んだ、本当の音楽の力! 大嫌いなこの顔も、裂けて産まれたこの口も、すべてを受け入れ歩む時、僕らはどんな未来でも選べるんだ。



## ・「奇跡の紅茶専門店」(2013年7月 マガジンハウス刊)

人の数だけ悩みがあって、悩みの数だけ「奇跡」が起こって…。実在の紅茶専門店「I TeA HOUSE」を舞台に繰り広げられる、男女7人の苦悩と再生の物語。



## ・「あの時やっておけばよかったと、いつまでお前は言うんだ?」(2013年9月 講談社刊)

10年前の長良川花火大会。あの時、彼女に告白できなかった後悔を、今やっとなおせる……。過去を変えれば、自分も変わる。名古屋を舞台に、笑って泣いて感動できる自己改造ノベル。

# 講演活動

2007年より講演活動を始め、これまでに学校等の教育期間を中心に、通算300回以上、総勢10万人を動員しての講演活動を行って来ました。



## 【これまでの主な講演場所】

甲南大学、中津川市立阿木高校、北星中学、愛知川東小学校、川口工業高校、森町立旭丘中学、神奈川大学、エクセラン高校、鶯沼中学、佐久間中学、横浜商業高校、東洋中学、岡谷南高校、柏小学校、東村山西高校、敬和学園、開成館高校、蔵前工業高校、東村山西高校、富士市立高校、オイスカ高校、国分寺小学校、東根第2中学、三ヶ日高校、静岡デザイン専門学校、富山大学、北海道学園、熱海高校、中郡中学、科学技術高校、和田中学、帝塚山学院、清水第4中学、可美中学、新庄市立荻野中学、川越西高校、広島大学、沼津第4中学、若松高校、下呂市教育委員会、岡山大学、鏡野中学、明治大学、中谷中学、上水高校、東根第2中学、沼津第4中学、熱海高校、上水高校、名古屋 JC (日本青年会議所)、国分寺第8小学校、立川第5小学校、城西高校、北桜高校、立川第9小学校、国分寺小学校、立川高校、樹徳中学、犬山中学、樹徳高校、豊能中学、国分寺小学校、中野平中学、都立砂川高校、中野平中学、都立北多摩高校、杉並区立第4小学校、静岡県立大学、高崎市立中尾中学、横浜高校、武蔵野大学、北多摩高校、立川第8小学校、中村学園大学、片岡中学、三鷹第4中学、草津東高校、小金井私立緑中学、河内長野市立千代田中学、南部中学、沼津高校中等部、伊勢学園高校、好文女子学園高校、水野中学、東浅川小学校等。(※掲載可能分のみ)

※その他にも企業、団体等での講演、また2007年には高円宮妃殿下の御前にて講演会を行っています。

# 書のアーティスト活動

2008年より『あなたを見てインスピレーションで言葉を書きます』という、その人の目を見て思い浮かんだ言葉を和紙に書き下ろす、書の即興パフォーマンスをストリートや講演会後の会場で行い、一瞬にして広がった口コミと共に、今日までに**3万人以上**の方々に言葉を贈り続けて参りました。また時に、ミュージシャンとのコラボレーションで巨大な和紙に音楽に合わせて即興でメッセージを書き下ろしパフォーマンスも行っています。

## 【これまでの主なパフォーマンス・個展場所】

- ・東京ミッドタウン
- ・アクセス札幌
- ・SUNSET LIVE (福岡)
- ・浅草七夕祭り
- ・東京 TAMA 音楽祭
- ・アリオ八尾
- ・樟葉モール
- ・イオンモール鶴見リーファ
- ・堺イオンモール

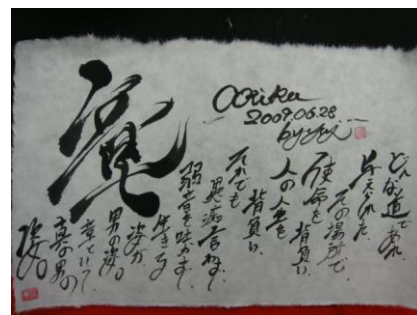
## 【携帯サイトでの文字の配信】

またリクルート提供の携帯アプリ『フデコトバ』にて書き下ろした言葉を配信していました。



## 【著名人への贈呈】

内閣総理大臣 **安倍晋三氏**を始め、これまで多数の方々の依頼を受け、書き下ろした言葉を贈呈させて頂いてきました。



## ゴミ拾い活動

2007年より新宿駅で1人でのゴミ拾い活動を始め、その活動が継続され、今では5月3日を「護美の日」として全国、全世界で一斉にゴミを拾う活動へと発展致しました。

2007年5月3日は全国27か所、444人、2008年5月3日は全国約50か所、1,500人、2009年は全世界26か国、15,534人、2010年は全世界30カ国以上、10万3,036人、2012年、13万3663人、今年2013年5月3日は全世界60か国以上、15万8,493人が一斉にゴミを拾う活動へと発展しました。

また上記の活動の一方で。環境省が推進している「目の前のゴミを堂々と拾える人を増やす国民運動」、『GOMIファンタジスタプロジェクト』の実行委員長を務めています。



## 飲食店の経営

2010年より大阪で2店舗のラーメン店の経営を行ってきました。

コンセプトは『若者が輝ける場所』。

その為、働くスタッフは元引きこもりや定時制高校に通っている子、またニートやフリーターが多くなっています。現在、2店舗の内の1店舗の店長は中卒元ニートの19歳の男の子が務めています。

当然上記以外にも味にもサービスにもこだわりを持って経営を行っており、豚骨ベースの『肉そば』、麺大盛り、ネギ、キムチ食べ放題、ゆで玉子1個無料等のサービスが好評を博し、両店舗共に1日300人以上が来店する超繁盛店となっています

【店名】

ラーメンあっぱれ、風雲亭

